

十二月二〇日、香深井港の長谷川さんの作業場で全校での昆布の巻き付け作業を行いました。講師は、長谷川さんと百瀬さんです。最初に児童会長から、「香小昆布は観光客の皆さんから喜んで頂いています」と感謝と来年の意気込みも含めて挨拶しました。子どもたちは、来年六月の収穫に向けて、小さな昆布をロープに巻き付けていきました。一年生も最初は戸惑いながらもがんばって取り組み組んでいました。ご指導頂きありがとうございます。



来年の収穫に向けて 昆布の巻き付け作業を行いました



二学期が終わります。今年九人でスタートした香小ですが、九月の転校で八人になりました。それでも、学芸会をはじめ様々な教育活動に子どもたちは、力を合わせて取り組むことができた二学期でした。子どもたちと学校を応援してくださった保護者・地域の方に感謝申し上げます。

今、国や道からは、これからの新しい学校のあり方が具体的に提言されています。それは、地域住民と共に運営する学校・コミュニティスクールというものです。これまでの地域に開かれた学校から、地域と共に歩む学校になっていくことが求められているようです。

香小では、これまで子どもたちも先生方も地域に出て、地域に学ぶ活動を大切にしてきました。「礼文学」の実践、地域でのボランティア活動もすすめています。学校からの一方的な発信ではなく、もっと地域の声を受けとめる努力が必要と感じています。三学期は、この点で一步前進できるようにがんばります。

校長 本間 正博



地域に根ざし、信頼される学校をめざして

カフカイ

学校と家庭と地域を結ぶ
香深井小学校・学校だより



第 238 号

発行：香深井小学校
発行日：H28. 12. 21
発行責任者：本間正博
Tel 86-1926

校風
思いやり

「香小もちつき会」が50名以上の参加で盛り上がりました！

12月3日（土）、午前10時から「香小もちつき会」を体育館で開催しました。第一自治会の藤田会長さんにかけていただき激励の挨拶を頂きました。入学前の小さい子どもたち、中学生も来校し、全体で50人以上の参加者となりました。もちつきは、始めに小さい子、小学生、中学生、そして仕上げはお父さん方とがんばっていただきました。お昼には、お雑煮、お汁粉、納豆、おろし、のり、きな粉など自分で選んでお餅を食べました。

昼食後は、3会場で子どもたちと大人で、百人一首をやりました。カルタ愛好会の方に読んで頂き、真剣勝負をしました。ラッキー賞も設け、「次はラッキー賞」と声がかかると一段と力が入っていました。地域の方からお志や漬物・果物の差し入れなど頂き、本当にありがとうございました。



藤田自治会長さん



未来の香小生



現役の香小生



香小の先輩(香中生)

1月の行事予定

- 1日(日) 元日
- 9日(月) 成人の日
- 16日(月) 職員会議
- 17日(火) 3学期始業式 クラブ
- 18日(水) スキー授業①
- 19日(木) 自由研究発表会
- 23日(月) 全校朝会 委員会
- 25日(水) 香深地区連携研究会
香小公開授業日
- 26日(木) スキー授業②
- 27日(金) 香深地区連協研究会(礼小)
- 28日(土) 公開礼文検定
理科実験教室
- 29日(日) 子どもカルタ大会
- 30日(月) 全校朝会 日本習字



全国学力学習状況調査（学力テスト）について 香小の10年間の調査から見てきたことは・・・

平成19年度から始まった全国学力・学習状況調査は今年で10年を終えました。この機会に、今年の結果も含め、これまでの香深井小学校の調査の結果及び子どもたちの学力・学習状況について報告します。

①10年間の国語・算数の平均正答率について

国語・算数の各A問題（基礎的な問題）、B問題（発展・応用的な問題）については次の通りです。（数字は全問題中何問できたか百分率となっています。）

	国語A	国語B	算数A	算数B
香深井小	78.3	58.2	81.0	54.8

(%)

10年間の平均は、国語と算数のA問題は約8割、B問題は5割～6割です。

②「礼文検定」など基礎学力を定着させる実践の成果が表れています。

国語A問題の中でも、「漢字の読み書き」は正答率は約90%、慣用句やことわざなどは約80%と言語に関する学習事項が身についています。算数Aでは「数と計算」の正答率が約90%と基礎的な計算の力がついてきています。

③ 学力を向上させるポイントは

生活習慣がしっかりしていて、家庭学習が習慣化しているという家庭が多いです。また「礼文学」など体験的な学習を通して「活用する力」も身につけてきています。香小の学力向上のポイントがここにあります。